



# あとべ薫かおる通信

仙台市議会議員 3期  
青葉区 会派:自由民主党

## 学生消防団員活動認証制度と 消防団員数の現状について

一年間で  
12名→**56名**



今年4月、仙台市内の消防団員数が1,969人と過去最少を記録しました。定員が2,430人なので充足率は約8割、2007年のピーク時から13%の減少です。地域の最前線で火災、地震、水害など大規模災害へ備える消防団員の減少は都市防災の観点から深刻な課題です。

私は2016年(平成27年)第3回定例会で、市内の大学生など若い世代の地域貢献意欲に応え、就職活動支援を目的に、学生消防団員活動認証制度を提案し、昨年からのこの制度がスタートしました。

制度の内容は、1年以上消防団員として活動した大学生・専門学校生の功績を市長が認め、認証証明書を交付する制度です。認証を受けた学生は、地域貢献を企業等にアピールできます。制度開始前は12名だった学生消防団員は、現在、14の大学・専門学校から市内25の消防分団に56名(2019年7月現在)が所属し、地域で消防団活動を支援しています。



消防団特別点検で活躍する学生団員

今までもこれからも!

## より良い 市民生活の実現へ!

地域の皆様との取り組みと実績(一部抜粋)

2015~2019年

児童の登下校通学路の安全確保について地域関係者が協議中



## 通学路の安全確保

北仙台小学校校庭のブロック塀の改修予定



今年度は市内小中学校22校のブロック塀補修を進めており、北仙台小学校は次年度まで大規模改修を実施予定



第二勝山・鷺ヶ森こだま町内会交差点の安全対策

8月には新たに横断防止柵を設置して児童・歩行者の安全確保予定

## 子ども達の学び場の充実

各学校の校庭改善は、学校と地域住民の熱心な要望により実現!



川平小学校 (2018年度)



荒巻小学校 (2017-2018年度)



桜丘中学校 (2017-2018年度)

## 自然災害への備え

雨水対策は各地域での喫緊の課題です。



鷺ヶ森1丁目地区の源太兵衛川流域の護岸を整備

## 交通安全対策、地域の施設充実



永年の地域要望だった桜ヶ丘・川平T字路の信号の設置が実現



中山団地入口のロードヒーティングは3年にわたる改修が今年12月に完了予定

## 地域コミュニティ・担い手確保

青葉区では町内会活動の活性化、担い手の発掘や人材育成を目的に、「町内会役員担い手講座」が実施され、町内会の支援の取り組みが進んでいます。7月7日~9日の3日間で延べ90名が参加し町内会の現状や課題や運営を学びました。引き続き12月から、「町内会役員担い手講座(テーマ別編)」を3テーマ・5回程度で開催予定です。



公園敷地を活用することにより実現した交流拠点施設

桜ヶ丘3丁目公園に完成、4月にオープンした、学びのやかた「桜公苑ふれあい館」

# あとべ薫かおる通信

仙台市議会議員 3期  
青葉区 会派:自由民主党



## 10月から、 幼児教育の無償化が スタートします

※幼稚園・保育所・認定こども園の保育料が無料になります。



幼稚園関係者等による緊急要望により、仙台市における無償化の準備が進められています。

より良い  
教育環境のため  
取り組みを  
進めます！



提案  
しました

### 配慮が必要な 子どもへの取り組み

幼稚園・保育所・認定こども園など施設の現場では、配慮が必要な子どもへのさらなる対応が求められています。私は、他都市の事例を参考に、幼稚園教諭・保育士の研修の充実をより具体的に提案して参りました。全ての子ども達にやさしい幼児教育・保育の環境整備に努めます。

### 社会的養護・里親支援 フォスタリング機関 の推進

虐待・経済的理由・家庭的理由など保護者のもとで暮らせなくなった子ども達を、公的な責任として養育する社会的養育を進めるため、里親・児童養護施設・ファミリーホーム・グループホームなどを積極的に支援し、里親の包括的な業務を行うフォスタリング機関の設置を推進します。

提案  
しました

### Q 保育料の支払いは どうなるの？

A 10月以降、保護者の皆さんは保育料を支払う必要がなくなります。ただし、月額上限額を超える額、通園バス代、食材料費、行事費などはこれまでどおり保護者負担となります。

### Q 幼稚園の 預かり保育利用料も 無償になるの？

A 「保育の必要性の認定」を受けた場合

月額  
上限 **11,300円が  
無償になります**

保護者が一旦幼稚園等に利用料をお支払いいただき、確認後に仙台市から保護者に、直接無償化分が支払われます。

利用料  
有償

「保育の必要性の認定」を受けなくても預かり保育を今まで通り利用できます。



### Q 手続きなど、 もっと詳しく知るには？

A 仙台市は「幼児教育無償化事務センター」を開設しています。

お問い合わせは  
**☎022-214-8978へ**

これから幼稚園(保育所)の利用を考えている保護者向けに、説明会が開催されます。

実現 無償化の対象の概算額を年4回に分け、仙台市が幼稚園や認定こども園に支払います。

### Q 対象となる子どもは？

A 3歳から5歳までの全ての子どもの幼稚園や保育所等の利用料が無償化されます。このほか、住民税非課税世帯0歳～2歳児の保育所等利用は**月額42,000円**を上限として無償化されます。

幼稚園及び認定こども園  
(教育認定)(以下「幼稚園等」)  
を利用する子どもの場合

A 月額**25,700円**を上限として無償化されます。

保育所・認定こども園(保育認定)  
及び認可外保育施設等  
(以下「保育所等」)を  
利用する子どもの場合

A 月額**37,000円**を上限として無償化されます。

説明会の日程  
(一部抜粋)

8月11日(日・祝) 14:30~16:00 仙台市役所本庁舎 8階ホール

8月12日(月・振休) 10:00~11:30 イズミティ21 小ホール

※その他の地区でも予定されています。

